

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年7月29日

派遣決定番号

報告回次

1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	安中市教育研究所	代表者名	竹内 徹
担当者部署	安中市教育委員会	連絡先電話番号	027-393-7076
担当者役職	指導主事	担当者氏名	大河原 麻紀子
住所	379-0292 群馬県安中市松井田町新堀245番地		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	松田 孝
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	GIGAスクール構想2年目に必要な社会情動的スキルを育むICT活用の必要性、また自己調整力を育むためにICTを効果的に活用することの大切さについて御講話いただき、大変参考になった。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年7月22日	講演(実地)	有	令和4年7月20日	144
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和4年7月22日	講演(オンライン)	10時00分	11時30分	
				活動時間(分)	90
3-2. 派遣場所	会場名	安中市文化センター	最寄駅	JR信越線安中駅	
	所在地	群馬県安中市安中三丁目9番63号	最寄駅からの交通手段	自動車約5分	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	安中市小中学校教職員	150人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	昨年度より一人一台端末が導入され、研究所研究員や各校の情報担当者を対象に操作研修等を行いながら、段階的に踏んでICT活用に取り組んできた。しかし、学校間や職員間でICTを活用することの意義に対する意識の格差があり、課題となっている。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	教職員の意識及び指導力の向上。 教職員は、子供たちが新しい社会(Society5.0)を生きていくために必要な資質・能力を育む授業改善を行う必要がある。そのために、ICTを効果的に活用しようとする意識をもち、そのための研鑽を重ね、一人一人の指導力を向上させたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	講演「GIGAスクール2年目の取組に期待すること」 GIGA2年目になり、「知識技能を習得するためのICT活用」から「社会情動的スキルを育むICTの活用へ」進めていくことが、個別最適な学びを実現するために重要である。また、主体的に取り組む態度の評価に端末を活用し、自らの学習を調整していく力をきちんと評価していくことが大切である。	

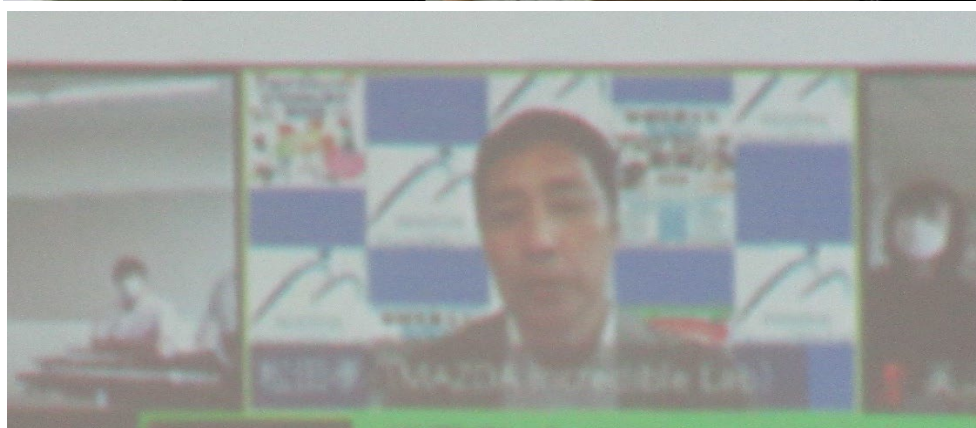
	〜。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	教職員の意識の向上。 今までの学習過程(つかむ-追究する-まとめる)に当てはめるだけでなく、自らの学習を調整していく力を身につけていくためにICTを活用するなど、更に幅広くICTを活用していくことが2年目の取り組みとして必要であるということを、教職員に意識づけることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今回の講話を機に、知識・技能を習得するためだけの活用ではなく、個別最適な学びの実現の為にICTを活用していこうという意識の向上を図り、実践へと結びつけたい。また、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けて、ICTの特性や強みを生かした活用法について更に知識を深めていきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今後、教育研究所員にアンケートを実施する予定。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	ICTを効果的に活用した授業改善(個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実)に向け、市内教職員の意識の向上を図る。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



松田 平 (MAZDA Incredible Lab)

GIGAの本格運用、

